

令和6年3月13日

那須烏山市議会議長 渋井由放 様

文教福祉常任委員会委員長 福田長弘

予算審査結果報告書

本委員会に令和6年3月5日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和6年3月6日（水）及び7日（木）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 第二委員会室
- 3 出席委員 福田長弘、高木洋一、相馬正典、田島信二、中山五男
- 4 説明のための出席者
市民課長 大谷啓夫、福祉事務所長兼健康福祉課長 岡 誠、こども課長 水上和明、学校教育課長 大鐘智夫、生涯学習課長 黒尾明美、他関係職員
- 5 審査事項
本委員会の所管する市民課、健康福祉課、こども課、学校教育課及び生涯学習課の令和6年度那須烏山市の一般会計及び特別会計歳入歳出予算
- 6 審査結果
本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

市民課

- ・市民の利便性の向上を目的に「書かない窓口」のシステム機器が配備される。窓口での手数料支払において、現金支払いに加えキャッシュレス決済も導入されることである。どこでも行政手続きが可能となる「行かない窓口」導入へ向け、さらなる窓口業務の改善を図られたい。
- ・熊田診療所においては令和6年4月から診療日と診療時間の変更が予定されていることから、地域住民へ十分な周知を徹底されたい。また、安定的な地域医療提供体制構築には欠かすことのできない、医師の確保についても引き続き努められたい。

健康福祉課

- ・来年度から新たに取り組む重層的支援体制整備事業は、個々のニーズに応じて複数のレベルサポートを行う事業である。すべての人に公平な機会を提供するよう努められたい。
- ・带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成する制度が創設されたことにより、接種希望者の経済的負担の軽減及び、発症、重症化の予防が期待される。市民への制度の周知を図られたい。

こども課

- ・令和6年9月に一部開園、令和7年4月の全面開園に向け、なすからこども園（認定こども園）の整備が進められている。通園する園児と保護者に喜ばれる施設となるよう、引き続き事業の進捗を図られたい。
- ・にこにこ保育園の跡地利活用については、地域住民の意向を聞き、有効的な利活用方法を検討されたい。
- ・こども館については老朽化が著しい。利用ニーズを鑑みながら、施設のあり方について総合的に検討されたい。

学校教育課

- ・中学生海外派遣事業については、事業実施計画を策定し派遣受け入れ先を早期に決定するとともに、市内中学生へ周知を図られたい。
- ・少子化により年々児童生徒数が減少する中、さらに学校の小規模化が進むと思われる。子供たちにとって良好な教育環境を整えるため、学校適正規模等検討委員会において議論を進め、方針を示されたい。
- ・不登校、外国人児童生徒への対応、特別な支援を必要とする子どもの増など、小中学校が抱える課題は多く、現場から教職員数の不足が指摘されている。児童生徒の個に応じたきめ細やかな指導を可能とする教職員数の充実・確保を図られたい。

生涯学習課

- ・公民館については運営管理方法が統一されておらず、鍵の貸出・返却の取り扱いでも利用者が不便をきたしている。利用者の意向を適切に反映した運営管理方法を検討されたい。
- ・生涯学習施設個別施設計画策定を進め、使用していない体育施設の解体に積極的に取り組まれたい。
- ・国史跡に指定された烏山城跡については、史跡保存活用計画を早期に策定し、整備方針を具体化されたい。